

令和元年10月8日(火)

全国への道 その2

10月の12日から開催される全国高等学校サッカー選手権大会福島大会2次予選において、本校サッカー部が今年も選手権全国大会を目指します。

本校サッカー部が選手権大会の全国大会に出場すること5度を数え(昭和55年、59年、60年、平成5年、11年)ます。

インターハイの全国大会は、昭和52年の初出場から、昭和55年、57年、58年、59年、60年の黄金期から、平成2年、3年、11年まで、都合9度を数えています。

今年のメンバーは、インターハイ準決勝進出のメンバーが全員残り、腰を痛めていたメンバーも回復し、3年生から1年生ままで一致団結して選手権に臨みます。1回戦は、ふたば未来学園高等学校で強敵ですが、何とか突破し、準決勝の尚志戦まで駒を進めることがまず第一関門です。

心から期待します。

本校ラグビー部は、全国高等学校ラグビー選手権大会において、昭和55年に全国大会初出場後、平成7年度まで、16年間のうち、12回優勝の黄金期を形作りました。

その後、平成8年と平成11年に全国大会出場を果たしましたが、準優勝3回ベスト4に5回と今一步のところ、全国大会を足踏みする時期を過ごしたのち、平成22年から3年連続全国大会に出場することができました。

併せて17回の選手権大会出場を果たし、今年18回目の選手権大会出場を目指します。

そのほか、陸上部の新人東北大会もよい結果を残しております。

今後は、硬式テニス部や剣道部、水泳部等の結果も続くと思われます。

さらには、一人一人の全国大会である大学入試センター試験が1月に待ち受けます。磐城は一丸となって、全国を目指してまいります。

